

平成27年度
事業報告

社会福祉法人千曲市社会福祉協議会

平成27年度千曲市社会福祉協議会事業報告

1. 平成27年度重点目標の取組みについて

(1) 地域福祉活動計画の着実な実施（第二次地域福祉活動計画の策定）

地域福祉の現状を把握するため、市と共同による市民満足度調査を実施しました。現状の把握や課題を分析し、そこから抽出された問題と第一次地域福祉活動計画推進委員会で指摘された意見等を踏まえ、地域福祉活動計画策定委員会では、提出された課題や意見を参考に検討を重ね、平成28年度からの第二次千曲市地域福祉活動計画を策定しました。

また、社協11支部ごとに福祉課題を分析、課題を抽出して地域における福祉活動の方針や計画を打ち出せるような計画としました。

(2) 社協基盤の強化と安定した法人運営の推進（経営戦略計画の推進）

平成27年度からの介護保険報酬の改定による収入の減少や職員不足などにより自主財源の確保には厳しい状況があります。しかし、経営戦略推進委員会を開催し計画の進捗状況の点検・評価を行い、課題の整理や今後の方針を明確にするるとともに、行政との懇談会を5月に開催し委託・補助事業における基準の見直し等を要望しました。

(3) 生活困窮者への新たな支援事業の取り組み

平成27年度からの新事業として千曲市から受託した生活困窮者自立相談支援事業について主任相談員及び就労・支援相談員の2名を配置し、実施しました。

地域に潜在する失業や社会生活の不調による就労意欲の欠如、また、そのような生活状況から生じる生活困窮という状態からの脱却を目指して支援を展開しました。

(4) 支部社協との連携・協働による市民支え合い活動の推進

第二次地域福祉活動計画策定において、支部長会議や支部の理事会等でも、地域の福祉課題や今後の事業の方針等への議論を深めていただきました。また“住民との協働”による活動を展開するための手段の一つとして、地域支え合い事業『つなぐ』をスタートさせました。住民参加を基本とした福祉活動の活性化をねらいとしました。

(5) ボランティア・市民活動交流センターの充実

各種ボランティア養成講座（情報誌講座、木工福祉講座、傾聴講座）の修了生が結成したボランティアグループの活性化に向けての相談・支援や子育て支援グループが開催するイベント、ボランティアグループ同士のネットワーク構築の支援などを行いました。

また、ボランティア活動が活性化している指標として今年度、ボランティア保険の加入者の増加がみられました。

2. 会務の運営

(1) 理事会の開催

区分	開催日	出席者数	主要議案
第1回 理事会	5月28日	17人(兼務出席2人計)	平成26年度事業報告の認定について 平成26年度一般会計収入支出決算及び 就労支援事業特別会計収入支出の認定について 参与の選任について
第2回 理事会	3月25日	17人(兼務出席2人計)	平成27年度資金収支補正予算の議定について 平成28年度事業計画(案)の議定について 平成28年度収入支出予算(案)の議定について 正規職員及び嘱託職員就業規則の一部改 正について 臨時職員等就業規則の一部改正について 経理規程の一部改正について 第二次千曲市地域福祉活動計画の策定について

(2) 評議員会の開催

区分	開催日	出席者数	主要議案
第1回 評議員会	5月28日	32人	平成26年度事業報告の承認について 平成26年度一般会計収入支出決算及び 就労支援事業特別会計収入支出の承認について
第2回 評議員会	3月25日	31人	平成27年度資金収支補正予算の議定について 平成28年度事業計画(案)の議定について 平成28年度収入支出予算(案)の議定について 第二次千曲市地域福祉活動計画の策定について

(3) 外部監査の開催

5月14日 成澤税理士による外部監査

決算監査に向けて平成26年度財産目録、貸借対照表及び収支計算書等を十分に
精査・ご指導いただきました。

(4) 監査会の開催

5月20日 松崎監事及び高松監事による決算監査

平成26年度事業報告書、財産目録、貸借対照表及び収支計算書等に関連する法
令等に従った監査の結果、いずれも処理は適正になされており、かつ誤りがないこ
とが認められました。

(5) 経営会議

毎月、当協議会運営の適正かつ効果的な執行を図るため、会長、事務局長及び課
長との経営会議を開催し、社協運営の基本方針・重要施策等について協議及び決定
をしました。

(6) 正副会長会

必要に応じ会長、副会長、事務局長及び関係職員との打合せ会議を開催し、経営に関する事項等について協議しました。

区分	開催月日	主たる協議事項
第1回	5月20日	平成26年度事業報告並びに決算について 平成27年度第1回理事会・評議員会の議題及び議事の進め方 平成27年度長野県共同募金会千曲市支会委員会議事について 理事会等の日程について
第2回	9月11日	経営状況について 職員採用について 次期指定管理について (戸倉上山田地域包括支援センター、千曲市児童館・児童センター) 市長と語る地域福祉懇談会について
第3回	11月19日	経営状況(前期事業報告、中間決算)について 経営戦略計画について 事業評価について 中間監査について 個人情報保護規程の一部を改正する規程(案)について 第6回千曲市社会福祉大会開催結果について
第4回	1月29日	経営状況について 第2回理事会・評議員会日程(案)について 第4回支部長会議について 事業評価(第2次評価)について 第二次千曲市地域福祉活動計画進捗状況について
第5回	3月11日	平成27年度決算見込みについて 補正予算(第1号)について 平成28年度事業計画・予算(案)について 理事会・評議員会日程について 第2次千曲市地域福祉活動計画について 組織改正について 職員手当の改正について 規程等の制定、改正について(就業規則の一部改正、経理規程の一部改正、定年後再雇用規程の一部改正、資格取得支援制度規程の制定)

(7) 課長会議

概ね4半期ごとに、社協運営の適正かつ効果的な執行を図るため、課長会議を開催し、社協運営の基本方針・重要施策等について協議及び決定をしました。

区分	開催日	主たる協議事項
第1回	6月18日	平成26年度事業報告・決算について 平成27年度事業計画・予算について 社協会費について 災害時における職員応急活動マニュアルの変更について

		<p>4S・KY活動について</p> <p>行政との懇談会報告について</p> <p>夏季休暇取得について</p> <p>超過勤務について</p> <p>ご意見・要望・苦情受付について（サービス向上のために）</p> <p>個人情報取り扱いについて</p> <p>千曲市生活就労支援センター（まいさぼ千曲）について</p> <p>各事業所における第1四半期（4～6月）の事業報告、課題等について</p>
第2回	10月9日	<p>指定管理等の状況について（包括・児童館）</p> <p>赤い羽根共同募金について</p> <p>社協会費納入状況について</p> <p>職員研修について</p> <p>安全意識調査について</p> <p>ご意見・要望・苦情受付について（サービス向上のために）</p> <p>コンプライアンス（法令遵守）について</p> <p>ノー残業デイについて</p> <p>臨時職員及びパート職員勤務形態について</p> <p>人事ヒアリングについて</p> <p>マイナンバー制度導入に向けての取り組みについて</p> <p>各事業所における第2四半期（7～9月）の事業報告、課題等について</p>
第3回	12月17日	<p>上半期事業報告並びに予算執行状況について</p> <p>経営戦略計画進捗状況及び事業評価について</p> <p>平成28年度予算編成について</p> <p>マイナンバー制度について</p> <p>各事業所における第3四半期（10～12月）の事業報告、課題等について</p>
第4回	3月14日	<p>平成27年度収支見通しについて</p> <p>事業評価について</p> <p>平成28年度事業計画・予算（案）について</p> <p>人材育成について</p> <p>第二次千曲市地域福祉活動計画について</p> <p>各事業所における第4四半期（1～3月）の事業報告、課題等について</p>

（8）各種団体による後援依頼

後援依頼件数 17件（チャリティー映画上映会1件、講演会1件、チャリティーコンサート1件、イベント9件（婚活、子育て、ふれあい広場等）、舞台1件、戦没者追悼式1件、障害者スポーツ大会1件、市民集会1件、シンポジウム1件）

3. 社協会費募集事業

(1) 社協会費納入状況

年度 項目	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
普通会費	18,062 世帯 16,255,600 円	18,083 世帯 16,275,600 円	17,654 世帯 16,096,000 円
	加入率 82.8%	加入率 82.1%	加入率 81.0%
法人会費	633 社 1,621,500 円	632 社 1,623,500 円	685 社 1,756,000 円
賛助会費	657 人 708,000 円	642 人 687,000 円	656 人 662,000 円
特別会費	10 人 140,000 円	14 人 160,000 円	13 人 160,000 円
会費実績合計額	18,725,100 円	18,746,100 円	18,674,000 円

◎支部役員の方々をはじめ、市民の皆さまのご理解・ご協力により、景気低迷が続く中、法人会員は53法人増となりました。会費全体としても、例年並みの実績となりました。

苦情・意見では、「会費の金額はどの様にして決まったのか」「生活状況によって納入しない世帯があっても良いか」「会費は任意でよいか」等意見が数件寄せられる中、今まで納入していなかったが、趣旨に賛同し納入していただける世帯や法人もありました。

また、納入業務を行っていただいている支部役員の方々も業務の大変さや、市民からの対応の厳しさ等を訴えられています。

今後も、納入業務の見直しや広報活動により一層力を入れ、地域住民への周知、ご理解をいただけるよう努めていきます。

4. 苦情解決システム

(1) 苦情受付件数

(件)

苦情の内容	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
①職員の接遇（態度）に関するもの	10	11	19
②提供しているサービスに関するもの	7	11	11
③事故・被害・損害に関するもの	0	3	9
④事業所運営等に関するもの	0	0	1
⑤社協会費に関するもの	14	4	6
⑥要望・意見に関するもの			5
⑦その他	3	3	3
合 計	34	32	54

◎要望・意見に関するものを平成27年度から積極的に受け付け、「食事を美味しくして欲しい」「駐車場がでこぼこしているので整地して欲しい」、「ふれあい福祉センター更埴

の場所が分かりづらい」等のご意見・要望をいただきました。

また、職員の接遇（態度）に関するものは「身体介護が雑」や「言葉遣いが好ましくない」等、提供しているサービスに関するものについては、「放課後児童クラブの負担金の用途について」「デイサービスの送迎時間を守ってほしい」等、事故・被害・損害に関するものについては、「急須が割れてしまった」等、訪問介護の利用者宅訪問時の器物破損が数件ありました。社協会費に関するものについては、「法人でないのに法人会費の依頼が来た」等、その他は「赤い羽根共同募金は1戸1,000円の目標額が設定されているのは、募金ではなく、強制ではないか」との苦情・ご意見等が寄せられました。

苦情・ご意見等を頂いた方々には、その都度、担当課長や各事業所長より真摯に対応するとともに職員に対し、再発防止に向けた指導をしました。また、全職員を対象に苦情対応研修会を開催し苦情に対する理解と対応について学びました。

さらに、9月4日には第三者委員との上半期苦情報告会を開催し、第三者委員から苦情対応についてのご意見・アドバイスを頂きました。

今後も、意見・苦情を見落とさず真摯に受け止め、今後の事業運営に活かしていきます。

(2) 苦情解決委員（第三者委員）

(H25.9.1～H27.8.31)

氏名	住所	電話
柳澤 富子	稲荷山 2130 1-104	273-3733
落合 良晴	磯部 170-2	261-4177
須見 憲一	上山田温泉 4-27-7 リバティープラザ 1-A	275-4050

(H27.9.1～H29.8.31)

氏名	住所	電話
柳澤 富子	稲荷山 2130 1-104	273-3733
中村 美江	上徳間 337-1	261-0012
須見 憲一	上山田温泉 4-27-7 リバティープラザ 1-A	275-4050

◎福祉サービスや児童館・児童センター・介護保険事業所利用者が、サービスの内容や職員の対応に対する言いにくい苦情・意見・要望等を直接受け付けるほか、意見を聞き、相談に応じるなど公平・中立な立場で、市民の皆様と事業所の橋渡しとなる活動を行います。第三者委員の任期満了に伴い、9月からは新たに3名の委員を委嘱しました。(再任2名)

上半期は第三者委員に苦情（意見・要望）を解決していただく案件はありませんでしたが、9月4日に上半期の苦情報告会を開催し、委員から苦情対応についての意見やアドバイスをいただきました。

5. 人事・労務管理

(1) 職員数

	職員数の推移 (年度末)				構 成 比		
	25年度	26年度	27年度	増減	25年度	26年度	27年度
正規職員	42人	40人	41人	1人	24.3%	24.1%	24.8%
非正規職員*	131人	126人	124人	△2人	75.7%	75.9%	75.2%
合 計	173人	166人	165人	△1人	100%	100%	100%

* 嘱託職員・臨時職員・パート職員等 正規職員数は、全体の1/4以下

(2) 離職率

	25年度		26年度		27年度	
	退職者数	離職率	退職者数	離職率	退職者数	離職率
正規職員	3人	1.7%	1人	0.6%	4人	2.4%
非正規職員	22人	12.7%	18人	10.8%	12人	7.3%
合 計	25人	14.5%	19人	11.4%	16人	9.7%

*退職者数には定年退職者は含まない。 全産業の平均離職率 15.5% (医療・福祉は、15.7%) と同等。 (平成26年雇用動向調査：厚労省)

(3) 職員研修

対 象	研修内容	開催期日	出席者数等
交通安全担当者	交通安全講習会 関東自動車共済協同組合長野県支部 伝田 久夫 氏、丸山 修司 氏 「事故例を分析し、交通事故ゼロをめざそう！」 ワークショップ 「安全な運転をするために」	7/23	25人
各事業所主任 以上1名以上	リーダー研修 ルーテル学院大学人間福祉心理学科 非常勤講師 尾崎 眞三 氏 「職場のマネジメント手法を学ぶ」	8/21	25人
役職員	役員研修 長野県社会福祉大会 須坂市メセナホール	9/9	23人
各事業所副主任 以上1名以上	メンタルヘルス研修会 社会福祉法人ウエルフェアコスモス 地域密着型介護老人福祉施設 施設長 夏目 宏明 氏 「職場のメンタルヘルスについて」	10/1	27人

各事業所1名以上	AED講習会（普通救命講習Ⅱ） 千曲坂城消防組合職員	10/6 10/7	32人
事業所長	労務管理研修 特定社会保険労務士 須見憲一 氏 「パワーハラスメントについて」	10/9	27人
全職員	マナー・接遇研修 上田情報ビジネス専門学校 副校長 比田井 和孝 氏 「何のために働くのか～仕事に対する向き合い方でマナー・接遇が変わる！～」	10/20	81人
全職員	苦情対応研修 社会福祉法人かりがね福祉会 理事長 小林 彰 氏 「苦情はありがたいもの」	11/30	61人
事業所長、事務員	経理研修（予算編成研修）	12/17	38人

◎今年度は全体研修を減らし、担当者向けの研修に重点を置き、より現場で活かせる研修かつ実践に最適と思われる講師を選び実施しました。

このほか、長野県社会福祉協議会、長野県福祉人材研修センターや全国社会福祉協議会、労働基準監督署などが実施する社外研修に、随時、職員が参加しました。

今後、職員の育成と能力開発を図るため、新たな研修プログラムの実施を考えていきます。

6. 施設の管理運営事業

千曲市から指定管理者の委任を受けて、各種社会福祉施設の良い管理運営に努めて、福祉活動の推進を図りました。＜別紙1＞

(1) 児童センター（館）管理運営状況 (人)

児童館名	27年度					
	児童クラブ（登録）		児童クラブ（一時）		一般利用	
	延べ利用 児童数	1日平均 利用人数 (土日祝除く)	延べ利用 児童数	1日平均 利用人数	延べ利用 児童数	1日平均 利用人数
埴生児童センター	18,535	75.9	860	2.9	116	0.4
稲荷山児童センター	10,594	43.9	859	3.0	0	0
屋代児童センター	13,948	56.6	1,229	4.2	17	0.1
八幡児童センター	10,018	41.0	1,010	3.5	0	0
東部児童センター	13,889	56.4	829	2.8	61	0.2
戸倉児童館	11,186	45.3	627	2.1	85	0.3
更級児童館	5,072	20.5	430	1.5	873	3.0
五加児童館	8,558	35.0	1,035	3.5	477	1.6
上山田児童館					3,036	8.5
合計	91,800		6,879		4,665	

◎今年度は次期指定管理（H28年度～H32年度）に向けプレゼンテーションを実施し、引き続き指定を受けることになりました。

利用状況は、少子化の影響により各小学校への入学児童数が減少していますが、共働き家庭の増加により、就労支援の放課後児童健全育成事業である児童クラブ（登録）児童数は埴生・屋代・東部・戸倉・更級で昨年度より増加が見られました。また、全体の延べ利用児童数も4,265人増でした。

児童センター（館）運営では、「児童に健全な遊びを与え、健康を増進し、情操を豊かにする」ことを目的に多くの行事、催し物を企画・実施しました。また、平成27年度から放課後児童クラブ利用対象児童が6年生までに拡大（昨年度までは3年生まで）されたことや開館時間が午後7時まで延長（昨年度まで午後6時30分）となり利用者の利便性の向上が図られました。しかし一方で、定員を超えるセンターが多く、4年生以上の受入れが困難な状況もあります。

今後は、館の備品整備や職員体制などの見直しを行い、千曲市と連携を図りながら、ご家族・地域の方々のご理解・ご協力のもと、今後も安心安全の運営を心がけ、地域で愛される児童センター（館）を目指し運営していきます。

（2）子育て支援利用状況 (人)

子育て支援 利用者数 児童館名	27年度	
	延べ利用保護者・ 乳幼児数	1日平均利用人数
埴生児童センター	363	1.7
稲荷山児童センター	149	0.7
屋代児童センター	140	0.7
八幡児童センター	246	1.2
東部児童センター	487	2.3
戸倉児童館	531	2.5
更級児童館	678	3.3
五加児童館	2,031	9.6
上山田児童館	863	2.4
合計	5,488	

◎ 子育て支援として、保護者のニーズにあった行事等を未就園の乳幼児を持つ保護者の皆さんを対象に実施しました。延べ利用保護者・乳幼児数は昨年度より256人減でした。減少した要因として、赤い羽根共同募金配分金子育て支援事業を例年各館で実施していましたが、今年度は全館合同で実施したことが挙げられます。また、五加児童館利用者の増加については、五加保育園児が児童館前公園を利用する際の遊具等の貸出が増えていることが挙げられます。

子育て支援事業については、内容の充実を図るとともに、社協広報誌やホームページ等を活用し住民への広報にも併せて力を入れていきます。

(3) 老人コミュニティセンター利用状況

(人)

	25年度		26年度		27年度	
	利用人数	貸与回数	利用人数	貸与回数	利用人数	貸与回数
戸倉老人コミ	1,952	193	1,812	210	1,897	197
更級老人コミ	340	15	279	15	655	54
五加老人コミ	1,457	177	889	105	1,143	148
合計	3,749	385	2,980	330	3,695	399

◎利用団体については、高齢者の趣味のサークルや身体障がい者団体、子育てサークルなどが主に利用されました。利用人数・貸与回数については、前年度より増加しました。増加した主な要因は更級老人コミュニティセンターで市の転倒予防事業により定期的な利用があったことが挙げられます。今後は、更埴老人福祉センターが閉館したことに伴い、利用者増が見込まれます。社協広報誌やホームページ等を活用し住民への広報にも併せて力を入れていきます。

(4) 八幡老人福祉センター利用状況

	26年度		27年度	
	利用人数	貸与回数	利用人数	貸与回数
合計	1,334	165	1,465	178

お風呂がないことで、集会室や相談室の利用頻度は少ないものの、定期的に趣味や短歌のグループ等が利用しています。

(5) ふれあい福祉センター更埴 市民スペース利用状況

	27年度	
	利用人数	貸与回数
合計	514	80

ふれあい福祉センター更埴の2階和室及び小会議室を市民スペースとして利活用していただいています。主に、定期的に行われている法律相談や心配ごと相談をはじめ、点字サークルや老人クラブなど、少人数による打合せ会議の会場として利用されています。

(6) 更埴地区老人大学・老人クラブ運営事業

①更埴地区老人大学

	26年度		27年度	
	学生数	講座回数	学生数	講座回数
合計	82	17	84	15

②老人クラブ

	26年度		27年度	
	単老数	会員数	単老数	会員数
合計	58	4,181	54	3,951

老人大学は150名の定員に対し、80数名程度の参加で推移していますが、新入生は半数程度であり複数年にわたる聴講生が相当数存在します。

老人クラブは、社会の高齢化が進む中にもかかわらず会員数が減少し、新規会員の加入促進が課題となっています。

(7) 地域活動支援センター千曲市ピュアハートちくま

(ア) 目的

- ①利用者が安心して過ごせる日中の居場所と仲間との交流の場を提供し、心身の健康の回復を図る。
- ②家族、ボランティア等の支援協力を得ながら、利用者の社会との交流を促進する。
- ③地域住民との交流を図る機会をつくり、障がいの理解への促進と啓発をする。
- ④利用者の心身の状態を把握し、本人の思いに添った支援をする。

(イ) 利用者の状況

今年度利用者38人 ※ 3/31現在の登録者35人(内、試験通所者4人)
退所者1名(本人死亡の為)、試験通所中止者2名

■年度別利用状況

年度	25年度	26年度	27年度
開所日数/日	240	241	241
登録者(試験通所者を含む)	31	33	38
延べ利用者数/人	1,625	1,369	1,359
平均利用者数/日	6.8	6.8	5.6
見学者	28	11	9
相談件数	513	537	283

■地域別 (人)

更埴地区	戸倉地区	上山田地区
19	8	11

■男女比 (人)

男性	女性	合計
19	19	38

■年齢別 (人)

年齢	利用者	男性	女性
10代	0	0	0
20代	5	2	3
30代	9	6	3
40代	7	5	2
50代	12	3	9
60代	5	3	2
平均年齢	45.6才	44.2才	47.0才

■障がい別 *重複あり (人)

障がい	人数
精神障がい者	37
知的障がい者	2
身体障がい者	2

利用者の通所状況

当施設のみ利用 21 人、チューリップの家との併用利用 9 人、他施設(デイケア・就労・その他)との併用利用 5 人など、週スケジュールに当施設の通所を組み入れている利用者も多い。また、長期利用のない 7 人については、昨年と同様、本人の退所希望がない限り当施設に所属している意味を重視し、登録利用者としておきたいと考えています。試験通所のまま長期利用のない方については、保健師と相談して対応してまいります。

1 日の平均利用者数については 6 人程度ですが、平成 25 年頃より 7 人以上の日が増え、現在は通所の曜日を決めている利用者が多いため、火・木曜日は 6 人、月曜日は 9 人以上となっています。

見学者については今年度 9 人。そのうち試験通所開始後、1 人本登録、3 人継続中、1 人中止。継続中の利用者については、本人の状況を見ながら地区担当保健師と連絡を取り合い、本登録の手続きをしていきます。

相談件数については前年度より大幅に減っていますが、相談内容により、病院、保健師、相談支援専門員、行政などへとつなげているため、利用者が内容に合わせて自ら相談先を選べるようになってきた結果と思われます。

今後に向けて

これからも地域において、精神障がい者が利用できる地域活動支援センターの役割を明確にし、行政、医療、関係機関との連携をより密なものにして、地域に潜在する障がい者の掘り起しや地域全体で障がい者を支援できる体制を構築していきます。

新しく受け入れる利用者に対しては、週に 1 度、30 分からでも良いので、「気軽に来れる場所」「安心できる場所」「こころの居場所」として、「来てよかった。また来たい。」と思ってもらえる日中の居場所の 1 つとなるように継続的支援に努めていきます。

指定管理受託経営施設一覧表

【別紙 1】

◎高齢福祉関係

名 称	住 所
ふれあい福祉センター更埴	千曲市杭瀬下一丁目 66 番地
八幡老人福祉センター	〃 大字八幡 3311
戸倉老人コミュニティセンター (戸倉児童館併設)	〃 戸倉 1972 - 2
更級老人コミュニティセンター (更級児童館併設)	〃 羽尾 1812
五加老人コミュニティセンター (五加児童館併設)	〃 千本柳 328
戸倉地域福祉センター	〃 磯部 1110-1
更埴デイサービスセンター	〃 杭瀬下 870
稲荷山デイサービスセンター	〃 稲荷山 2130

◎児童福祉関係

名 称	住 所
埴生児童センター	千曲市大字鑄物師屋 108-1
稲荷山児童センター	〃 桑原 1826-1
屋代児童センター	〃 屋代 2226-4
八幡児童センター	〃 八幡 3094-5
東部児童センター	〃 生萱 120
戸倉児童館	〃 戸倉 1972 - 2
更級児童館	〃 羽尾 1812
五加児童館	〃 千本柳 328
上山田児童館	〃 上山田温泉 4-29-1

◎障害福祉関係

名 称	住 所
地域活動支援センター千曲市ピュアハートちくま	千曲市上山田温泉四丁目 5 番地 1

7. 地域福祉推進事業

○連絡会議、地域福祉事業等の開催

(1) 社協支部長会の開催

期 日	内 容
5月14日	支部長会長、理事・評議員の選任、第二次地域福祉活動計画アンケート調査
6月9日	会費の納入、第二次地域福祉活動計画
9月11日	共同募金運動の実施協力、第二次地域福祉活動計画の策定
1月29日	事業実績報告、第二次地域福祉活動計画の策定

(2) 第64回長野県社会福祉大会

9月9日(水) 須坂市 参加者 23人(理事、支部長)

(3) 家族介護者交流事業(市受託事業)

在宅介護者の交流や心身のリフレッシュを図るため各11支部で実施。

(4) ふれあい訪問事業(共同募金配分金事業)

75歳以上の一人暮らし高齢者、80歳以上の高齢者のみ世帯、障がい者のみ世帯等を対象

対象者	食事券配布 (計 3,881人)	品物配布 (計 4,760人)
更埴地区	1,942人	更埴地区 3,105人
戸倉地区	875人	戸倉地区 1,326人
上山田地区	1,064人	上山田地区 329人

・配布協力：各地区の民生児童委員とボランティア

(5) 第6回千曲市社会福祉大会(共同募金配分金事業)

11月14日 上山田文化会館

表彰 9人 18団体 共同募金表彰 2団体

基調講演・シンポジウム「助けてと言える社会へ」NPO法人抱樸理事長 奥田知志氏

パネラー：大学生、まいさぼ千曲、民生児童委員

参加者約100人

○生活支援、相談事業

(1) 心配ごと相談所(会費事業)

月3日(心配ごと相談1/月、司法書士相談2/月)

①心配ごと相談件数26件

日常生活	家庭、家族	児童	医療、介護	財産	その他	合計
6	11	2	2	3	2	26

(ア) 月1回、ふれあい福祉センター更埴、千曲市ふれあい福祉センターを会場

時間帯：午後1時30分～4時

相談員6人

曾根直好	前田悦子
多羅澤美恵子	山崎和子
塚原弘昭	山本勝代

(イ)委員会の開催 4月23日、3月23日

- ・事業報告と事業計画
- ・県社協研修12月4日 「地域における深刻な生活課題の解決や孤立防止に向けて」

②法律相談件数103件 予約制1人45分 開設日12日 長野司法書士会との契約

(ア)月2回(ふれあい福祉センター更埴、千曲市ふれあい福祉センターを会場)

- ・時間帯=午後1時30分～4時30分

(イ)主な相談内容 遺言、相続等

③社協窓口相談件数124件(近隣の人間関係、生活費、家族間のトラブル等)

(2)結婚相談所(会費事業)

毎月2回 更埴文化会館、戸倉創造館を会場に相談員10名が2名ごと交代で実施
結婚相談員10人

北沢富美子	宮原雅子
山本正勝	清水久子
亘 亜紀子	太田由枝
中村松枝	高橋良子
山崎春美	若林智鶴子

①市内結婚相談員連絡会議 11回(内3回坂城町合同)

②イベントの開催

期 日	内 容	参加者等
7月4日	婚活力アップ講座 講師コーディネーター-鈴木優子氏	登録者、相談員等57人
9月12日	出会いのイベント 戸倉 坂井銘醸	男性23人、女性23人 カップル8組
12月20日	クリスマスパーティー 長野市 木部リカ/長野	男性24人、女性23人 カップル9組
2月28日	スプリングパーティー 戸倉 笹屋ホテル	男性27人、女性21人 カップル6組

③相談活動状況(千曲市結婚相談所内)

(人)

区 分	男 性	女 性	計
新規登録者数	28	17	45
登録者数	56	36	92
平均年齢	40.6歳	35.3歳	38.0歳
再来相談数	161	91	252
説明・申請書渡し	24	21	45
紹介希望者数	97	73	170

④紹介・見合い数(坂城町の結婚相談所登録者含む)

区 分	人 数
紹介数	170
見合い数	60

⑤成婚数 6組

(3) 日常生活自立支援事業(県社協受託事業)

高齢者、知的障がい者、精神障がい者で判断能力が不十分である方々への支援
(生活支援員9人雇用)

①新規契約者及び解約者数

- ・新規契約者：高齢者7人 知的障がい者2人 精神障がい者0人 計9人
- ・解約者：高齢者6人 知的障がい者2人 精神障がい者0人 計8人

②現契約者数

- ・高齢者41人 ・知的障がい者15人 ・精神障がい者5人 計61人

③相談援助件数

高齢者	知的障がい者	精神障がい者	合 計
2,020	1,414	298	3,732

(4) 金銭管理・財産保全サービス(会費事業)

- ①現契約者総数 ・高齢者 1人 ・身体障がい者 2人 計3人
- ②相談援助件数 ・高齢者41件 ・身体障がい者50件 計91件
- ③生活支援員連絡会議 11月12日、3月14日

(5) 善意銀行(地域福祉振興基金益金)

災害援護事業

- ①住宅火災見舞2件、生活困窮者給付3件 26,117円
- ②預託物品 市民より物品の預託を受け希望者へ配分した。
 - ・主な物品・・・フェイスタオル、米、改良ねまき、介護用品等
 - ・預託先・・・生活困窮者、デイサービスセンター、福祉施設、社協介護保険事業所等

(6) 寄付金(地域福祉振興基金へ積立)

21件 計443,508円

(7) 生活福祉資金貸付事業(県社協受託事業)

- ・貸付件数10件
- ・種類：総合支援資金1件・・・339,000円
- 緊急小口資金7件・・・470,000円
- 福祉資金 2件・・・252,000円

(8) 助けあい資金貸付事業(社協助けあい資金基金：上限3万円)

- ・貸付件数 47件 1,176,000円
- ・償還件数 112件 756,470円

(9) 貸付資金相談件数（社協の窓口、電話での相談受付件数）

・ 926件

(10) 成年後見制度普及啓発等推進事業（市受託事業）

判断能力が十分でない認知症高齢者、知的障がい者及び精神障がい者が住み慣れた地域で安心して生活を継続できるよう、その権利を擁護するため、成年後見制度の利用推進と、制度の普及啓発の推進を図る。

①相談件数

・ 新規42件 ・ 継続299件

②対象者別

・ 認知症高齢者278件 ・ 知的障がい者7件 ・ 精神障がい者8件
・ その他（意識障がい等）2件

③相談内容

・ 制度説明47件 ・ 申立手続き支援102件 ・ 後見候補調整37件
・ 状況調査94件 ・ 身上監護の相談1件・財産管理の相談10件
・ 申立て費用の説明6件・制度の必要性の相談・その他24件

④後見人等審判 5件

⑤福祉サービス利用援助事業運営委員会（委員6人 3回開催）

・ 第1回6月25日 第2回11月26日 第3回3月10日
委員6人

和田誠一	山崎典久
高澤尚能	小池正志
中村嘉道	若林今朝長

⑥成年後見研修会：10月12日 総合観光会館 参加者81人

(11) 生活困窮者自立相談支援事業(市受託事業)

千曲市より委託を受け、生活困窮者の自立の促進を図ることを目的として、生活困窮者からの多様な複合的な課題についての相談に応じ、情報提供、助言、計画の作成、認定就労訓練事業の斡旋の支援を実施した。

・ 相談支援件数 2,742件
・ 新規相談者数 169人

年齢別主な相談者件数

(件)

	10代、20代	30代	40代	50代	60代以上
男	12	13	16	26	16
女	11	8	29	14	15
計	23	21	45	40	31

・ 支援計画作成件数 43件
・ 就職件数 28件
・ 生活保護申請 13件

○福祉関係団体への活動支援

(1) 福祉活動団体活動助成(共同募金配分金事業)

①助成額計 2,715,000円

②老人福祉活動・・・・・・・・ 1団体 100,000円

〔老人クラブ〕

③障害児・者福祉活動・・・・ 11団体 601,000円

〔手をつなぐ育成会、千曲市身体障害者福祉協会、千曲市聴覚障害者福祉協会、千曲手話サークル等〕

④児童・青少年福祉活動・ 14団体 760,000円

〔市内9小学校、5中学校、2高校、児童館・児童センター〕

⑤育成・援護・組織化活動・ 33団体 1,254,000円

〔えんぴつの会、園芸福祉ボランティア、おさんぽ会、傾聴ボランティア、認知症の会等〕

(2) ふれあい活動助成(いきいきサロン、子育てサロンへの助成)(共同募金配分金事業)

148件 1,725,900円

サロン登録(高齢者関係86団体、子育て支援関係21団体)

(3) 社協各支部と千曲市身体障害者福祉協会、千曲市遺族会事務局への支援、事業協力。

8. ボランティア・市民活動交流センター運営事業（会費事業）

(1) ボランティア・市民活動交流センター運営

①運営委員会の開催・・・開催数2回

- ・6月22日 事業内容の検討、福祉活動事業助成金の協議
- ・2月10日 事業報告、新規事業の協議

②機材の管理・貸出・・・59件

プロジェクター、スクリーン、DVD再生機、点字器、サロン用品他

③ボランティア登録者

男性551人 女性1,928人 合計2,479人 149団体

④ボランティア保険加入数 (人)

保険の種類	加入者数
活動Aプラン	1,910
活動Bプラン	56
天災Aプラン	8
天災Bプラン	1
行事Aプラン	12,253
福祉サービス総合補償Aプラン	372
福祉サービス総合補償Bプラン	12,960
福祉サービス総合補償Cプラン	427

⑤センター利用者延数 725人

⑥相談連絡調整延数 1,411人

(2) 交流、活動の促進

第6回千曲市ふれあい広場の開催 8月23日(日) 西船山公園一帯

実行委員57団体 97人 来場者数 13,000人

実行委員会3回 役員会5回

長野ブロックボランティア・市民活動交流研究集会 12月4日 須坂市 運営委員参加

(3) 情報提供

社協だより、支部情報誌、かけはしちくま、社協ホームページ、信濃毎日新聞、屋代有線等

(4) ボランティア養成講座等

①福祉施設ボランティア体験（サマーチャレンジボランティア）

体験期間7月29日～8月29日参加者169人

②いきいきサロンリーダー研修 2回 内容レクリエーション研修 千曲市ふれあい福祉センター

・6月16日 参加者38人 ・6月23日参加者31人

③長野県総合防災訓練参加（災害救援ボランティアセンター設置訓練）

10月4日戸倉体育館

④傾聴ボランティア養成講座

10月22日～12月15日まで 参加者35人

(5) 福祉教育の推進

- ①福祉教育担当者連絡会議 5月15日千曲市ふれあい福祉センター
市内小学校9校、中学校5校、高校2校、養護学校1校
福祉教育の推進について、共同募金・福祉活動事業助成金説明、ふれあい広場参加協力

②福祉体験

- ・車椅子ツインバスケット体験 10月12日戸倉体育館

(6) 災害救援ボランティアセンター立上げ運営シュミレーション 参加者83人

2月20日戸倉創造館

講師：NPO法人ローカルコミュニティー 高田克彦 氏

(7) 地域支え合い事業“つなぐ”（平成27年4月より開始）

ひとり暮らし高齢者（75歳以上）、高齢者世帯（80歳以上）、障がい者のみ世帯の方々（つなぐ会員と称する）のちょっとした困りごとに、近所で支援できる方々が登録していただき（助っ人会員と称する）その困りごとに支援をする。その際の対価として地域通貨券（ちくま券 20分200円の対価）を利用する事業。

- ・助っ人会員に関する研修：3月4日千曲市ふれあい福祉センター 67名参加（一般含む）
(人)

つなぐ会員		助っ人会員	
登録者	157	登録者	51
利用者	30	支援者	24

9. 社協相談支援事業

目的：障がい者の自立した生活を支えるため、抱える課題の相談や解決を図り、また、適切な福祉サービスの利用に向けた計画書を作成します。

(1) 相談支援実績

- ・契約者47人（内計画作成済41人）

<相談支援の利用者 延人数> *基本相談者数と計画相談者数の合計

障がい者				難病者	家族	関係機関	合計
精神	知的	身体	発達				
254	38	14	1	0	24	370	834

<支援方法 延件数>

支援方法	訪問	来所	電話	合計
相談件数	307	23	489	834

<支援内容> 合計 834 件

内訳

支援内容	件数	精神障がい者	件数
福祉サービスの利用	689	日常生活手段、技術に関すること	1
障がいや病状の理解に関する支援	4	家計・経済に関すること	22
不安の解消や情緒安定	60	社会参加や余暇活動	16
家族関係や人間関係	9	権利擁護に関すること	13
健康・医療に関すること	20		

(2) 関係機関との連携

・千曲・坂城地域自立支援協議会・・・運営委員会、部会（相談支援部会、子ども部会）毎月参加

10. 介護保険事業

千曲市社会福祉協議会では、介護保険指定事業者として、居宅介護支援事業所を2ヶ所、訪問介護事業所を2ヶ所、通所介護事業所を3ヶ所、訪問入浴事業所を運営しています。

加えて、地域密着型（市の指定）事業所として、戸上デイサービスセンター（認知対応型）と戸倉短期入所事業所を運営しています。

また、平成23年4月より千曲市からの受託により、高齢者の総合相談業務と介護予防の支援計画作成の業務を主とする「戸倉上山田地域包括支援センター」を運営しています。

平成27年4月からは、介護保険法の改正【第6期計画（平成27年度～30年度）】により報酬単価も前期の改正からさらに減額改定となり社会福祉協議会にとって財政的に厳しい状況となりました。

社会福祉協議会 介護保険指定事業所一覧

	事業所名	種別	所在地	備考
1	社協 居宅介護支援事業所	居宅支援	千曲市大字杭瀬下 13-1	
2	戸倉上山田居宅介護支援事業所	居宅支援	千曲市大字磯部 1110-1	戸倉地域福祉センター内
3	社協ヘルパーステーション	訪問介護	千曲市大字磯部 1110-1	戸倉地域福祉センター内
4	更埴ヘルパーセンター	訪問介護	千曲市大字杭瀬下 13-1	
5	更埴デイサービスセンター	通所介護	千曲市大字杭瀬下 870	
6	稻荷山デイサービスセンター	通所介護	千曲市大字稻荷山 2130	
7	戸上デイサービスセンター	通所介護	千曲市大字磯部 1110-1	戸倉地域福祉センター内
8	戸上デイ（認知対応型）	通所介護	千曲市大字磯部 1110-1	戸倉地域福祉センター内
9	戸上訪問入浴ステーション	訪問入浴	千曲市大字磯部 1110-1	戸倉地域福祉センター内
10	戸倉短期入所事業所	短期入所	千曲市大字磯部 1110-1	戸倉地域福祉センター内
11	戸倉上山田地域包括支援センター	包括支援	千曲市上山田温泉 4-5-1	ふれあい福祉センター内

11. 事業所別概要

(1) 居宅介護支援事業所（2事業所）

○居宅介護支援事業（介護保険事業）

○介護予防支援事業（市受託事業）

介護保険制度による介護サービスを受ける際に必須となる居宅介護支援計画（ケアプラン）並びに介護予防支援計画の作成を行いました。

住み慣れた自宅での介護全般に関する相談をはじめ、サービスの総合的、効果的利用を提案し必要な機関、介護サービス事業所との連絡、調整を行いました。

①事業所別支援計画策定数

事業所 区分	社会福祉協議会居宅介護支援事業所		戸倉上山田居宅介護支援事業所	
	人数	%	人数	%
要支援1	0	0	12	0.9
要支援2	50	3.4	36	2.7

要介護1	562	38.4	622	47.2
要介護2	276	18.8	279	21.2
要介護3	177	12.1	161	12.2
要介護4	261	17.8	144	10.9
要介護5	108	7.4	61	4.6
申請中	31	2.1	4	0.3
計	1,465	100.0	1,319	100.0

(2) 訪問介護事業所 (2事業所)

○訪問介護事業・介護予防訪問介護事業 (介護保険事業)

○居宅介護事業・通院介助・同行援護事業 (障害者自立支援法)

介護の必要な高齢者や障がいのある方に対し自立した日常生活が送れるように食事・入浴・排泄等の身体介護、炊事や洗濯、掃除などの生活援助を一人ひとりの身体の状態に応じ提供しました。

○障がい者等通院介助・同行援護事業

障がいのある方の自立支援と社会参加の促進を図るため、通院介助や外出時に同行支援を行いました。

○軽度生活援助事業 (サポートヘルプ) (市受託)

介護保険における認定はされない方で、相談や助言が必要な高齢者家庭、軽易な日常生活上の援助が必要な一人暮らし高齢者、二人暮らし高齢者家庭にヘルパーを派遣しました。

①介護区分別 実利用者数 (介護保険事業)

事業所	社協ヘルパーステーション		更埴ヘルパーセンター	
	利用者数	%	利用者数	%
要支援1	84	23.0	23	5.5
要支援2	73	20.0	124	29.4
要介護1	93	25.5	35	8.3
要介護2	19	5.2	36	8.5
要介護3	9	2.5	40	9.5
要介護4	52	14.2	92	21.8
要介護5	28	7.7	67	15.9
申請中	7	1.9	5	1.1
計	365	100.0	422	100.0

②障がい別 実利用者数 (自立支援事業)

区分	利用者数	%
身体障がい	164	64.3
知的障がい	46	18.0
精神障がい	45	17.7
計	255	100.0

③サービス区分別延利用者数

区 分		社協ヘルパーステーション		更埴ヘルパーセンター	
		人 数	%	人 数	%
介護保険	介護予防	834	16.4	718	9.4
	身体介護	3,146	61.7	5,924	77.7
	生活援助	941	18.4	186	2.5
	身体・生活	178	3.5	793	10.4
	計	5,099	100.0	7,621	100.0
自立支援	身体介護	1,123	56.8		
	家事援助	652	33.0		
	通院介助	0	0		
	同行援護	201	10.2		
	計	1,976	100.0		
受託	軽度生活援助 (サポートヘルプ)	72			

(3) 通所介護事業所 (通常型 3事業所)

○通所介護事業・介護予防通所介護事業 (介護保険事業)

虚弱な高齢者、寝たきりの高齢者に対し、食事、入浴、機能訓練などの各種サービスを提供し、社会的孤立感の解消や心身機能の維持向上を図るとともに、家族の身体的・精神的な負担の軽減に心がけ事業を展開しました。

更埴デイと稲荷山デイサービスセンターの利用者は要介護3～5と介護度が高い利用者が多くその利用者の占める割合が前者が45.1%、後者は33.0%を占めています。

戸上デイサービスセンターは、介護予防を対象とした要支援1・2の割合が29%で要介護1・2の占める割合が46.9%と軽度の占める割合が高い傾向となっています。

①定員、営業日数、平均利用者数

	更埴デイサービス	稲荷山デイサービス	戸上デイサービス
利用定員	30	30	40
営業日数	311	311	311
平均利用者/日	20.0	24.8	28.9

②介護度別 利用実人数、延人数

	更埴デイサービス		稲荷山デイサービス		戸上デイサービス	
	実人数	延利用者 (%)	実人数	延利用者 (%)	実人数	延利用者 (%)
要支援1	34	128 (2.0)	18	114 (1.5)	189	739 (8.3)
要支援2	91	653 (10.5)	113	929 (12.0)	203	1,180 (13.1)
要介護1	189	1,355 (21.7)	279	2,796 (36.1)	458	3,089 (34.3)
要介護2	74	614 (9.8)	102	1,156 (15.0)	175	1,360 (15.1)
要介護3	85	928 (14.9)	92	857 (11.0)	126	1,103 (12.2)

要介護4	156	1,575 (25.3)	114	1,132 (14.6)	147	1,028 (11.4)
要介護5	85	935 (15.0)	54	652 (8.5)	49	468 (5.2)
申請中	8	48 (0.8)	14	104 (1.3)	4	38 (0.4)
計	722	6,236 (100.0)	786	7,740 (100.0)	1,351	9,005 (100.0)

(4) 通所介護事業所（認知対応型1事業所）地域密着型

○通所介護事業・介護予防通所介護事業（介護保険事業）

認知症高齢者に対し、食事、入浴、創作活動を中心とした機能訓練など、認知症状に応じた個別対応を心がけ、家族の身体的・精神的な負担の軽減に心がけ事業を展開しました。

①定員、営業日数、平均利用者数

戸上デイサービスセンター（認知対応型）			
利用定員	9人/日	営業日数	311日
		平均利用者	6.7人/日

②介護度別 利用実人数、延人数

	戸上デイサービスセンター（認知対応型）		
	実人数	延利用者数	%
要支援1	1	9	0.4
要支援2	0	0	0
要介護1	112	878	42.0
要介護2	67	559	26.8
要介護3	36	286	13.7
要介護4	29	204	9.8
要介護5	16	141	6.7
申請中	2	12	0.6
計	263	2,089	100.0

(5) 短期入所事業（1事業所）地域密着型

○短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業（介護保険事業）

虚弱な高齢者、寝たきりの高齢者に対し、短期間、施設に入所していただき、食事、入浴、機能訓練、レクリエーションなどの各種サービスを提供するとともに、家族の身体的・精神的な負担の軽減を心がけ事業を展開しました。

①定員、営業日数、平均利用者数

戸倉短期入所事業所		
利用定員	6人/日	営業日数
		359日
		平均利用者
		5.9人/日

②介護度別 利用実人数、延人数

	戸倉短期入所事業所		
	実人数	延利用者数	%
要支援1	0	0	0
要支援2	0	0	0
要介護1	131	641	30.4
要介護2	70	373	17.7
要介護3	90	574	27.3
要介護4	88	456	21.7
要介護5	16	61	2.9
申請中	2	1	-
計	397	2,106	100.0

(6) 訪問入浴事業 (1事業所)

○訪問入浴介護事業・介護予防訪問入浴介護事業 (介護保険事業)

寝たきり等の介護度の高い高齢者の自宅に専用の入浴車で伺い入浴を実施しました。

○身体障がい者訪問入浴事業 (受託)

身体に障がいをお持ちの方の自宅に専用の入浴車で伺い入浴を実施しました。

①定員、営業日数、平均利用者数

戸上訪問入浴ステーション			
営業日数	359日	平均利用者	9人/日

②介護度別 利用実人数、延人数

	戸上訪問入浴ステーション		
	実人数	延利用者数	%
要支援1	0	0	0
要支援2	0	0	0
要介護1	11	46	2.1
要介護2	26	91	4.3
要介護3	27	139	6.4
要介護4	147	854	39.9
要介護5	186	996	46.6
申請中	7	15	0.7
計	404	2,141	100.0

③身体障がい者訪問入浴 (受託事業)

身体障がい者 (受託)	実利用者数	40人	延利用者数	208人
-------------	-------	-----	-------	------

(7) 戸倉上山田地域包括支援センター

○総合相談

地域の高齢者の、介護サービス、保健福祉サービス、日常生活支援等の総合相談の窓口として、看護師、社会福祉士、主任介護支援専門員を配置し、高齢者や家族からの相談受付をはじめ、関係機関との連携・調整を図ってきました。

また、必要により自宅への訪問による相談や緊急時の対応を実施してきました。

○介護予防ケアマネジメント業務

要支援認定を受けた方の介護予防支援計画を作成しました。(一部他の事業所に委託)

①相談事業（相談者内訳）

事業所	戸倉上山田地域包括支援センター	
区 分	人 数	%
家 族	1, 232	26.0
本 人	1, 421	30.0
関係機関	1, 861	39.2
協力員	118	2.5
その他	112	2.3
計	4, 744	100.0

①-2 相談内容（重複あり）

内 容	件 数	%	内 容	件 数	%
予防プラン	1, 020	14.7	施設入所	269	3.9
介護問題	86	1.2	介護保険	1, 576	22.7
医療・疾病	769	11.1	地域支援事業	76	1.1
介護機器	150	2.2	居宅介護支援	88	1.2
家族関係	134	1.9	権利擁護	141	2.0
生活・住宅	1, 381	19.9	虐待（防止）	69	1.0
経済問題	93	1.3	認知症	192	2.8
在宅サービス	843	12.1	その他	66	0.9
保健サービス	1	0.01	計	6, 954	100.0

②介護予防支援計画（プラン）作成者延数

事業所	戸倉上山田地域包括支援センター	
区 分	人 数	%
要支援1	749	35.0
要支援2	1, 390	65.0
計	2, 139	100.0

介護報酬改定表(事業所別)

参考

1. 居宅介護支援事業

*単位×10=円

認定区分	改正前	改正後	増減(率)	備考
要介護1～2	1,005単位	1,042単位	37単位(3.6%)	月額
要介護3～5	1,305単位	1,353単位	48単位(3.6%)	月額

2. 訪問介護事業所

○要支援(介護予防)

*単位:円

認定区分(予防)	改正前(円)	改正後(円)	増減(率)	備考
介護予防訪問介護費(Ⅰ)	1,226円	1,168円	△58円(4.8%)	月額・週1程度の訪問
介護予防訪問介護費(Ⅱ)	2,452円	2,335円	△117円(4.8%)	月額・週2程度の訪問
介護予防訪問介護費(Ⅲ)	3,889円	3,704円	△185円(4.8%)	月額・週2以上の訪問

○要介護1～5

*単位×10=円

サービス区分	時間	改正前(円)	改正後(円)	増減(率)	備考
身体介護	20分未満(新設)		165単位		
	20分以上30分未満	255単位	245単位	△10円(4.0%)	
	30分以上1時間未満	404単位	388単位	△16円(4.0%)	
	1時間以上	587単位	564単位	△23円(4.0%)	30分毎に80単位加算
生活援助	20分以上45分未満	191単位	183単位	△8円(4.2%)	
	45分以上	236単位	225単位	△11円(4.7%)	

3. 通所介護事業所

○要支援(介護予防)

*単位:円

認定区分(予防)	改正前(円)	改正後(円)	増減(率)	備考
要支援1(時間区分なし)	2,115円	1,647円	△468円(22.2%)	月額
要支援2()	4,236円	3,337円	△899円(21.3%)	月額

○要介護1～5

*単位×10=円

時間区分	認定区分	改正前	改正後	増減(率)	備考
3時間～5時間	要介護1	403単位	380単位	△23単位(5.7%)	
	要介護2	460単位	436単位	△24単位(5.3%)	
	要介護3	518単位	493単位	△25単位(4.8%)	
	要介護4	575単位	548単位	△27単位(4.7%)	
	要介護5	633単位	605単位	△28単位(4.4%)	
5時間～7時間	要介護1	606単位	572単位	△34単位(5.6%)	
	要介護2	713単位	676単位	△37単位(5.2%)	
	要介護3	820単位	780単位	△40単位(4.9%)	
	要介護4	927単位	884単位	△43単位(4.6%)	
	要介護5	1,034単位	988単位	△46単位(4.4%)	
7時間～9時間	要介護1	695単位	656単位	△39単位(5.6%)	
	要介護2	817単位	775単位	△42単位(5.1%)	
	要介護3	944単位	898単位	△46単位(4.9%)	
	要介護4	1,071単位	1,021単位	△50単位(4.7%)	
	要介護5	1,197単位	1,144単位	△53単位(4.4%)	

4. 通所介護事業所（認知対応型・地域密着型）

*単位×10＝円

時間区分	認定区分	改正前	改正後	増減 (%)	備考
3時間～ 5時間	要支援1	468単位	445単位	△ 23単位 (5.0%)	
	要支援2	519単位	494単位	△ 25単位 (4.8%)	
	要介護1	536単位	510単位	△ 26単位 (4.9%)	
	要介護2	590単位	561単位	△ 29単位 (5.0%)	
	要介護3	643単位	612単位	△ 31単位 (4.8%)	
	要介護4	697単位	663単位	△ 34単位 (4.9%)	
	要介護5	751単位	714単位	△ 37単位 (5.0%)	
5時間～ 7時間	要支援1	707単位	673単位	△ 34単位 (4.8%)	
	要支援2	790単位	751単位	△ 39単位 (5.0%)	
	要介護1	818単位	778単位	△ 40単位 (4.9%)	
	要介護2	905単位	861単位	△ 44単位 (4.9%)	
	要介護3	992単位	944単位	△ 48単位 (4.8%)	
	要介護4	1,079単位	1,026単位	△ 53単位 (5.0%)	
	要介護5	1,166単位	1,109単位	△ 57単位 (4.9%)	
7時間～ 9時間	要支援1	805単位	766単位	△ 39単位 (4.8%)	
	要支援2	899単位	855単位	△ 44単位 (4.9%)	
	要介護1	930単位	885単位	△ 45単位 (4.8%)	
	要介護2	1,030単位	980単位	△ 50単位 (4.9%)	
	要介護3	1,131単位	1,076単位	△ 55単位 (4.9%)	
	要介護4	1,232単位	1,172単位	△ 60単位 (4.9%)	
	要介護5	1,332単位	1,267単位	△ 65単位 (4.9%)	

5. 短期入所事業所（27年4月～、8月～ 2段階による減額改正）

○1日当たりの報酬単位

*単位×10＝円

認定区分	改正前	改正後 (27.4月～)	増減 (率)	改正後 (27.4月～)	増減 (%)
要支援1	502単位	473単位	△ 29単位 (5.8%)	438単位	△ 35単位 (7.4%)
要支援2	617単位	581単位	△ 36単位 (5.8%)	539単位	△ 42単位 (7.2%)
要介護1	686単位	646単位	△ 40単位 (5.8%)	599単位	△ 47単位 (7.3%)
要介護2	755単位	713単位	△ 42単位 (5.6%)	666単位	△ 47単位 (6.6%)
要介護3	826単位	781単位	△ 45単位 (5.4%)	734単位	△ 47単位 (6.0%)
要介護4	896単位	848単位	△ 48単位 (5.4%)	801単位	△ 47単位 (5.1%)
要介護5	964単位	913単位	△ 51単位 (5.3%)	866単位	△ 47単位 (5.1%)

6. 訪問入浴事業所

*単位×10＝円

認定区分	改正前	改正後	増減 (%)	備考
要支援1・2	860単位	834単位	△ 26単位 (3.0%)	
要介護1～5	1,259単位	1,234単位	△ 25単位 (2.0%)	

7. 地域包括支援センター

○1日当たりの報酬単位（1件あたり）

*単位×10＝円

認定区分	改正前	改正後	増減（率）	備考
要支援1	414単位	430単位	16単位（3.7%）	外部委託（旧）413単位
要支援2				外部委託（新）413単位

8. 障害福祉サービス

(1) 居宅介護サービス

*単位×10＝円

サービス区分	時間区分	改定前	改定後	増減（率）
身体介護	30分未満	255単位	245単位	△ 10単位（4.0%）
	1時間未満	404単位	388単位	△ 16単位（4.0%）
	1時間30分未満	587単位	564単位	△ 23単位（4.0%）
	2時間未満	670単位	644単位	△ 26単位（3.9%）

サービス区分	時間区分	改定前	改定後	増減（率）
家事援助	30分未満	105単位	101単位	△ 4単位（3.8%）
	45分未満	152単位	146単位	△ 6単位（4.0%）
	1時間未満	196単位	189単位	△ 7単位（3.6%）
	1時間15分未満	237単位	229単位	△ 8単位（3.4%）
	1時間30分未満	274単位	264単位	△ 10単位（3.6%）

サービス区分	時間区分	改定前	改定後	増減（率）
重度訪問介護	1時間未満	182単位	183単位	1単位（0.5%）
	1時間30分未満	272単位	273単位	1単位（0.4%）
	2時間未満	363単位	364単位	1単位（0.3%）
	2時間30分未満	454単位	455単位	1単位（0.2%）

(2) - 1 同行援護サービス（身体介護を伴う場合）

*単位×10＝円

時間区分	改定前	改定後	増減（率）
30分未満	254単位	256単位	2単位（0.8%）
30分以上1時間未満	402単位	405単位	3単位（0.7%）
1時間以上1時間30分未満	584単位	589単位	5単位（0.8%）
1時間30分以上2時間未満	667単位	672単位	5単位（0.7%）
2時間以上2時間30分未満	750単位	755単位	5単位（0.7%）
2時間30分以上3時間未満	833単位	839単位	6単位（0.7%）

(2) - 1 同行援護サービス（身体介護を伴わない場合）

*単位×10＝円

時間区分	改定前	改定後	増減（率）
30分未満	105単位	105単位	
30分以上1時間未満	197単位	199単位	2単位（1.0%）
1時間以上1時間30分未満	276単位	278単位	2単位（0.7%）

1. 居宅介護支援事業所（2事業所）
 - (1) 社協居宅介護支援事業所
 - ①特定事業所加算（Ⅱ） 1件当たり 4,000円/月
 - *常勤専従の主任介護支援専門員1人以上を配置
 - *常勤専従者3人以上の配置
 - (2) 戸倉上山田居宅介護支援事業所
 - ①特定事業所加算（Ⅲ） 1件当たり 3,000円/月
 - *常勤専従の主任介護支援専門員1人以上の配置
 - *常勤専従者2人以上を配置
2. 訪問介護事業所（2事業所共通）
 - ①介護職員処遇改善加算 介護報酬額の4.8%
3. 通所介護事業所（通常・3事業所・戸上デイ（認知対応型）1事業所）
 - (1) 更埴デイ・稲荷山デイ・戸上デイ（共通）
 - ①入浴介助加算 500単位/回
 - ②サービス提供体制加算（Ⅱ）
 - *介護福祉士の有資格者を40%以上配置
 - ・要支援1 48単位/月
 - ・要支援2 96単位/月
 - ・要介護1～5 12単位/回
 - ③介護職員処遇改善加算 介護報酬の2.2%
 - (2) 更埴デイ・稲荷山デイ（2事業所）
 - ①中重度ケア体制加算（新規）
 - *利用者における要介護3以上の占める割合が30%以上
 - ・45単位/日
 - (3) 戸上デイサービスセンター（認知対応型・地域密着型）
 - ①若年性認知症利用者受入加算 60単位/回 個別
 - ②介護職員処遇改善加算 介護報酬の3.8%
4. 短期入所事業所
 - ①夜勤職員配置加算 130単位/日
 - ②緊急短期受入加算 90単位/日
 - ③介護職員処遇改善加算 介護報酬の3.3%
5. 訪問入浴事業所
 - ①サービス提供体制加算 36単位/回
 - *介護福祉士の有資格者を30%以上配置
 - ②介護職員処遇改善加算 介護報酬の1.9%
6. 障がい者福祉サービス（訪問介護事業所対応）
 - (1) 居宅サービス
 - ①緊急時訪問介護加算 100単位/回
 - ②特定事業所加算（Ⅱ） 介護報酬の10%
 - *介護福祉士の有資格者を30%以上配置
 - (2) 同行援護
 - ①特定事業所加算（Ⅱ） 介護報酬の10%

1 2. 家族介護者教室（市受託事業）

- ・高齢者を介護されている家族、地域で高齢者に関わる方等を対象に介護予防、認知症予防、日常生活関連動作訓練等により健康維持の支援を目的に開催しました。

① 「笑って楽しく元気に体操！」

- ・講師：宮崎 博記 氏（フリーインストラクター）
- ・会場：千曲市ふれあい福祉センター 長寿館

	期 日	内 容	参加人数
1回	9月 2日（水）	足腰を鍛えよう ①	11
2回	9月10日（木）	足腰を鍛えよう ②	13
3回	9月16日（水）	足の裏も鍛えよう	12
4回	9月24日（木）	転ばないための体操	11
5回	9月30日（水）	音楽で楽しく体操	10

計 57人

② 「アンチ・エイジング !楽しく貯筋創り PART3」

- ・講師：田上 仁 氏（ひのきの里 ヒューマン・クオーレ代表）
- ・会場 更埴体育館（1階柔道場・2階体育館）

	期 日	内 容	参加人数
1回	11月 5日（木）	貯筋創り PART1 脚編	38
2回	11月12日（木）	貯筋創り PART2 脚編	30
3回	11月20日（金）	貯筋創り PART3 腰背部編	30
4回	11月26日（木）	貯筋創り PART4 お尻周り編	27
5回	12月10日（木）	貯筋創り PART5 全身編 筋肉の機能	24

計 149人

1 3. 身体障がい者等支援事業（社協単独事業）

(1) 身体障害者入浴サービス事業

- ・更埴デイサービスセンターの特殊浴槽を利用し、送迎付での入浴サービスを実施しました。
- ・毎週金曜日に実施。

登録者	1 人	延利用回数	12 回
-----	-----	-------	------

(2) 身体障害者デイサービス事業 済

- ・戸上デイサービスセンターで、一人あたり概ね週1回の利用をいただきました。

登録者	2 人	延利用回数	89 回
-----	-----	-------	------

(3) 貸切温泉風呂事業

- ・千曲市戸倉地域福祉センターの温泉を引湯した個室用浴室を、身体障がい等により家庭での入浴が困難な方に貸し出し、温泉入浴を楽しんでいただきました。

登録者	35人（27年度新規登録5）	延利用者数	70 回
-----	----------------	-------	------

1.4. 貸出事業（会費事業・市補助事業）

(1) 車いす貸出

- ・高齢者、障がい者等の方に対し、車いすを貸出しました。

短期（1ヶ月以内）延貸出数	160件（更埴90件、戸倉・上山田70件）
---------------	-----------------------

(2) 移送自動車の貸出

- ・高齢者、障がい者等の方に対し、車いすまたはストレッチャー（寝台）のまま乗降可能な福祉車両を貸出し、通院や外出に利用いただきました。

地 区	登録	貸出用車両の車種	延貸出回数
更埴	76	車いす乗降車両（軽車両）・シートリフト 3台	273回
		寝たきり用ストレッチャー付車両 1台	60回
戸倉・ 上山田	34	車いす乗降車両（軽車両） 1台	200回
		寝たきり用ストレッチャー付車両 1台	47回
計	110		580回

1.5. 実習生の受け入れ

実習生先	受入事業所	人数	期 間
長野社会福祉専門学校	更埴ヘルパーセンター	1	7月7日～10日
篠ノ井高等学校	稲荷山デイサービス	1	8月1日・3日・5日
上田千曲高等学校	更埴ヘルパーセンター	1	10月22日～23日
	社協ヘルパーステーション	1	10月27日～28日

1.6. 会議・研修

(1) 27年度 長野圏域介護保険事業者連絡協議会

- ・定例総会／記念講演 6月25日 長野メトロポリタン
演題「認知症介護におけるストレスを考える」
講師 滝子通一丁目福祉施設 施設長 井 真治 氏

(2) しなのの里ゴールドプラン21推進委員会及び地域包括支援センター運営協議会

- ・第1回会議 6月18日 戸倉庁舎
内容 第1回しなのの里ゴールドプラン21推進委員会
①26年度介護保険事業の概要について
②26年度老人福祉サービス事業状況について
- ・第1回地域包括支援センター運営協議会
内容 ①26年度地域包括支援センター事業実績について
②27年度地域包括支援センター事業計画、予算等について

- ・第2回会議 9月24日 戸倉庁舎
 内容 第2回しなのの里ゴールドプラン21推進委員会
 - ①地域密着型サービス事業所指定（更新）について・グループH敬老園
 - ②27年度地域密着型サービス施設等整備事業者の公募について（再公募）
 - ③在宅医療と介護の連携の推進について
- ・第2回地域包括支援センター運営協議会
 - ①28年度～32年度千曲市戸倉上山田地域包括支援センターの受託候補法人の選定について・千曲市社協
 - ②27年度指定介護予防支援事業・介護予防ケアマネジメント業務の委託状況について

- ・第3回会議 28年3月16日 戸倉庁舎
 内容 第3回しなのの里ゴールドプラン21推進委員会
 - ①地域密着型サービス事業所指定（更新）について
 （戸上デイ（認知）・グループ森の里）
 - ②地域密着型サービス事業所の移行について
 - ③介護保険認定申請、給付実績について
 - ④地域包括ケアシステム構築のための重点的取組の状況について
 - ⑤27年度地域密着型施設整備と28年度整備事業者の公募について
 - 27年度 ①グループホーム森の里（定員18）大志会 28.4 開設
 - ②小規模特養（戸倉圏域）（定員29）暖家 29.4 開設
 - 28年度 ①小規模特養（埴生圏域）（定員29）1件応募あり
- ・第3回地域包括支援センター運営協議会
 - ①27年度地域包括支援センター総合相談支援業務の状況
 - ②27年度指定介護予防支援事業 介護予防マネジメント業務委託状況

(3) 千曲市虐待防止ネットワーク会議「高齢者虐待対策部会」

- ・第1回会議 7月30日 更埴保健センター
 内容
 - ①26年度 高齢者虐待の状況 事例報告
 - ②26年度 部会活動について
 - ・第1回 26年7月30日前年度事例報告
 - ・第2回 27年3月24日認知症サポーター養成講座
 - ③27年度の部会の活動について
 - ・地域包括支援センターを通じての高齢者、介護者支援の取り組みの継続
 - ・市主催行事への支援(元気な集い、いきいきサロン、地区人権研修会、各種教室)
 - ・成年後見制度普及啓発推進事業者(社協)主催の講習会の共催
 - ・医師等支援者との連携

・第2回会議 28年3月22日 更埴庁舎講堂

内容

①「関係機関との連携について(事例を通じて)」

長野保健福祉事務所 藤澤保健師

②「千曲市成年後見制度普及啓発等推進事業の受託開始から現在までの事業報告
～支援の中から見えたこと・課題(事例を通じて)」

「成年後見制度活用術」講習会(27.11.12)開催報告

社協 地域福祉課 佐藤係長

③千曲警察署から「特殊詐欺について現状報告」

④「高齢者等の見守りの協力に関する協定」について

⑤「行方不明高齢者 SOS ネットワーク事業」について

17. チューリップの家事業

(1) 事業の目的

障害者総合支援法に基づき、一般企業での就労が困難な障がい者を対象に、働く場を提供するとともに、一般就労等に向けた知識・能力の向上に必要な支援・訓練を行いました。

(2) 運営の実績

①就労継続支援B型 定員 20人

②利用者の状況 (人)

登録利用者人数	26年度	27年度	増減
男	8	9	1
女	7	9	2
合計	15	18	3

平成27年度 新登録者 男性 1人 女性 4人 合計 5人
退所者 男性 0人 女性 1人 合計 1人

③年齢別登録人数 (人)

年齢	男	女	計
～19	0	1	1
20～29	2	1	3
30～39	2	6	8
40～49	4	0	4
50～59	0	0	0
60～69	1	0	1
70歳以上	0	1	1
合計	9	9	18

④施設の利用状況

項目	26年度	27年度	増減
開所日数(日)	271	273	2
登録人員(人)	15	18	3
利用延人員(人)	3,001	3,260	259
1日平均利用者数(人)	11.1	11.9	0.8

※登録人員は3月末の時点での人数です。

⑤喫茶営業

項目	26年度	27年度	増減
営業日数(日)	104	105	1
来客者数(人)	2,558	2,502	△56
1日平均人数(人)	24.6	23.8	△0.8

※毎週水・木曜日営業(祝祭日は除く)の他、依頼に応じ臨時営業を行っています。

⑥菓子製造・販売

項目	26年度	27年度	増減
営業日数(日)	194	175	△19
来客者数(人)	1,012	864	△148
1日平均人数(人)	5.2	4.9	△0.3

※毎週火～金曜日営業(祝祭日は除く)

※上記人数はお菓子工房に来店いただいたお客様の人数で、出店販売や大口予約配達等は含まず。

⑦利用者支援の実績

(ア) 工賃の支払い

- ・工賃総額 3,821,900 円(26年度 3,251,000円)
- ・月一人当たり平均工賃 18,463 円(26年度 15,481円)
- ・時給 315 円(26年度 311円)

(イ) 毎日の作業量を明示することで、情報の共有化を図り、作業への責任感や達成感を得られるよう支援しました。

(ウ) 千曲市保健師との連携を図り、利用者が地域での生活がしやすくなるよう支援しました。

(3) 訓練内容

①作業訓練

(ア) 自主作業

- ・喫茶営業(毎週水・木曜日の通常営業の外、実施している出張営業・臨時営業の実績)
- ・出張喫茶

項目	26年度	27年度	増減
出張回数(回)	16	8	△8
来客人数(人)	358	166	△192
1日平均人数(人)	22.4	20.7	△1.7

・臨時営業

項目	26年度	27年度	増減
営業日数(日)	3	8	5
来客数(人)	37	83	46

・新メニューの開発販売

(キャベツと桜エビのペペロンチーノ・和シェイク・天津丼・アフォガード)

(イ) 菓子製造・販売

○製造

- ・販売用の菓子製造(ケーキ・クッキー)
- ・原料となる、あんずジャム、あんずのシロップ漬け等の製造。
- ・新製品の開発販売

(さくらシフォン・甘夏シフォン・トロピカルシフォン・ぶどうのシフォン・甘夏、ぶどうかぼちゃのチーズスフレ・コーヒーフロランタン・レアチーズケーキ2種・和ケーキみのり・紅茶クッキー・コーヒークッキー・ハートのあんずクッキー・杏仁プリン・酒粕シフォン・酒粕クッキー棚田姫・酒粕クッキー棚田丸)

(ウ) 販売

- ・毎週火～金曜日「お菓子工房ちゅーりっぷ」にて手作り菓子販売
- ・「お菓子工房ちゅーりっぷ」創業祭の開催 5月12日～15日
- ・父の日感謝セール実施（クッキー、コーヒーフロランタンとおつまみの箱詰め、42セットを販売）
- ・年末ギフトセットの販売（クッキーの詰め合わせ、90セットを販売）

(エ) その他

- ・アルミ缶回収及びプレス作業 ・小物製作 ・畑作業 ・花壇作り ・パソコン作業

(オ) 受託作業

- ・箱折り ・ホテル洗面用具セットの袋詰め ・ボルトとナットのセット

(カ) 販売活動

○出張販売

- ・毎週火曜日（千曲市ふれあい福祉センター、千曲市役所戸倉庁舎、戸倉地域福祉センター）
- ・毎週水曜日（グループホームまゆ更科）
- ・隔週水曜日（埴生中学校・更埴子育て支援センター）
- ・毎週金曜日（篠ノ井橋病院）
- ・第4週を除く毎週金曜日（千曲市役所更埴庁舎、千曲警察署、更埴ヘルパーセンター）

○各種イベント等の出店

項目	26年度	27年度	増減
出張数（回）	31	36	5

○委託販売

- ・手作り小物や入浴セット、クッキーの委託販売。
販売先：坂井銘醸(株)、つるの湯、からだ工房、笹屋ホテル

②生活訓練

- ・清掃 1日1回毎日実施
- ・話し合い 1日1回（朝会）…作業予定、各種連絡、利用者間の連絡事項、行事予定確認等。

③社会訓練

(ア) 施設外訓練

- ・さんさんネット企画「自然の中でマレットゴルフを楽しみましょう」（大田原マレットゴルフ場）
5月30日
- ・第13回精神障がい者スポーツ交流会（ソフトバレーボール）北信地区大会（長野市）6月26日
- ・さんさんネット企画事業参加 物作り教室 坂城町未来スペース11月7日
- ・宿泊体験研修 上山田笹屋ホテル12月27～28日

(イ) 施設内訓練

- ・防災・避難訓練（講師：消防署員、内容：地震・火災を想定した通報、避難誘導、消火訓練実施）
4月27日、9月28日

④研修・学習会等

- ・研修視察（花岡、ダーチャ、飯島商店） 5月22日
- ・医師学習会 講師 篠ノ井橋病院遊木正俊院長 7月1日
- ・菓子製造販売に関する研修
東御市「お菓子処花岡」の協力を得て5月22日の研修視察時にあわせて菓子製造研修他 2回
- ・接客等研修（上田市 花風里等・須坂市 スイートアーजे） 2回
- ・音楽教室 講師 夏目比呂子先生 3回

⑤利用者主体の活動

(ア) メンバー会（メンバー会実行委員会を中心に実施）

- ・5月16日 お花見、動物園見学兼食事会
- ・9月12日 カラオケ 日頃のストレスを発散しよう
- ・10月13日 ボーリングに行こう
- ・12月12日 作って食べようクリスマスパーティー
- ・1月16日 お買い物に行こう

(イ) ソフトバレーボールチーム

- ・練習（9回）
- ・6月26日北信地区大会出場（オープン参加）（2勝）

⑥就労支援

ハローワーク、長野地方事務所、長野技術専門校等と連携し、利用者に各種研修や就労先等の情報提供を随時実施。

⑦その他の活動

(ア) 埴生中学校との交流活動

- ・新1年生が利用するエコバックのロゴプリント作業の実施と贈呈式への出席
- ・3学年総合学習で講師として出席
- ・ソフトバレーボールを通じての交流活動（1回）
- ・「お菓子工房ちゅーりっぷ」創業祭のチラシ製作を依頼
- ・ボランティア体験活動の受け入れ（サマーチャレンジボランティア）（7人）
- ・おとしり祭で福祉委員会の発表を見学、生徒さんの協力を得て出店販売活動を実施
- ・3学年の地域教材調理実習講師として参加（延べ2回）

(イ) 研修・見学受入 3カ所36人

- ・長野市 地域活動支援センター ぴあふれんず（10人）
- ・佐久市福祉課と共同作業センター職員（7人）
- ・桐生市社会福祉協議会（19人）

(ウ) 広報啓発活動

- ・「千曲市社協だより」に掲載や毎月の「チューリップの家だより」の発行
- ・お菓子工房や喫茶の紹介パンフレットの配布 通年
- ・各種行事のお知らせや当日の様子について、報道機関等を通して広報

- ・ 埴生中学校エコバック贈呈式にチューリップの家の作業内容を利用者が発表 4月7日
- ・ チューリップの家創業祭のチラシを埴生中学校美術部に協力いただき作成・配布 5月
- ・ おおとり祭でチューリップの家のチラシを埴生中学校美術部に協力いただき作成・配布10月

⑧ボランティアの受け入れ

- ・ 精神保健ボランティア[ルーラル]の皆さんの定期的なボランティア受け入れによる交流
(毎週水・木曜日喫茶厨房でのボランティア) 通年
- ・ 個人ボランティアの受け入れ 随時
- ・ サマーチャレンジボランティアの受け入れ 延13人 7月29日～8月7日の間
- ・ チューリップの家フェスティバルのためのボランティアとの合同会議 9月25日
- ・ 傾聴ボランティア実習受入 延27人 11月13日～12月9日

⑨千曲市ピュアハートちくまとの連携

- ・ 週2日(月曜日、木曜日)にチューリップの家とピュアハートちくま間の送迎を実施し利用者の便宜を図った。
- ・ ピュアハートちくまで開催された音楽教室などに送迎車を利用して希望者が参加。
- ・ チューリップの家で実施した医師学習会にピュアハートちくまのメンバーと職員が参加。

理事・監事・評議員等名簿

(平成28年3月31日現在)

職名	氏名	所属団体名等	職名	氏名	所属団体名等
顧問	山本 高明	千曲市副市長	評議員	田中 照幸	埴生地区民生児童委員協議会会長
〃	北島 武重	前社協会長	〃	清水 始	稲荷山地区民生児童委員協議会会長
参与	宮島 葉子	千曲市健康福祉部長	〃	松岡 欣之輔	八幡地区民生児童委員協議会会長
会長	高見澤 武次	識見を有する者	〃	宮原 英夫	戸倉地区民生児童委員協議会会長
副会長	望月 照一	〃	〃	西村 昭治	屋代地区民生児童委員協議会副会長
〃	島谷 正行	〃	〃	高野 敬道	東部地区民生児童委員協議会副会長
理事	宮入 文雄	区長会連合会会長	〃	宮本 佳雄	上山田地区民生児童委員協議会副会長
〃	永井 和一	〃 副会長	〃	赤地 憲一	教育委員会委員長
〃	若林 健二	〃 副会長	〃	宮坂 仁三	埴生公民館長
〃	大島 剛	民生児童委員協議会会長	〃	金井 栄一	戸倉公民館長
〃	春日 和子	〃 副会長	〃	南澤 幸男	社会福祉協議会 森支部長
〃	瀧澤 一男	〃 副会長	〃	近藤 正雄	〃 倉科支部長
〃	滝澤 米吉	社会福祉協議会 屋代支部長	〃	田中 和美	〃 埴生支部長
〃	飯島 誠	〃 雨宮支部長	〃	金井 幸一	〃 八幡支部長
〃	田中 幸雄	〃 稲荷山支部長	〃	瀧澤 政典	〃 戸倉支部長
〃	清水 隆四郎	〃 更級支部長	〃	竹内 美夫	〃 五加支部長
〃	宮原 昭彦	〃 上山田支部長	〃	柳澤 富子	ボランティア団体
〃	笠井 雪子	女性団体連絡協議会	〃	近藤 重子	〃
〃	吉川 正徳	稲荷山太陽の園園長	〃	滝沢 英雄	千曲商工会議所会頭
〃	緑川 茂	社協事務局長	〃	清水 八重子	女性団体連絡協議会
監事	松崎 正明	識見を有する者	〃	南沢 秋子	赤十字奉仕団委員長
〃	高松 雄一	〃	〃	宮下 静雄	老人クラブ連合会長
評議員	吉田 昌弘	議会 福祉環境常任委員長	〃	湯本 康幸	身体障害者福祉協会会長
〃	福澤 稔	屋代第3区長	〃	永田 たみ子	ひとり親あんず会長
〃	中條 聖命	森東区長	〃	佐藤 幸子	手をつなぐ育成会長
〃	滝沢 正夫	新田区長	〃	中村 嘉道	千曲市福祉課長
〃	山崎 榮一	中町区長	〃	若林 今朝長	千曲市高齢福祉課長
〃	宮島 信明	中央自治会長			
〃	村山 和廣	上徳間区長			
〃	高松 正一郎	若宮区長			

職員体制

◎職種・雇用形態別職員人数 (H28. 3. 31 現在) (人)

雇用形態	介護保険関係	事務局関係	児童館	障がい関係	合計	%
正規	22	17	0	2	41	24.8
嘱託	14	5	17	3	39	23.6
臨時	21	2	12	2	37	22.4
パート	30	0	0	2	32	19.4
再雇用	15	1	0	0	16	9.8
登録ヘルパー	0	0	0	0	0	0.0
合計	102	25	29	9	165	100

◎人員配置 (H28. 3. 31 現在) (人)

課 名		係 名	27年度		
			正規	非正規	
事務局 関係	総務課	総務・施設係	2	2	
		庶務会計室	2	1	
	介護サービス課	介護サ係	2	0	
		地域福祉課	地域福祉係	6	2
			市民活動係	2	0
	ふれあい更埴		3	1	
老人福祉センター		0	2		
	児童館 (センター)	9館	0	29	
介護 保険 事業 所	戸上地域包括支援センター		3	3	
	居宅介護支援事業所	更埴	2	3	
		戸上	2	3	
	ヘルパー	更埴	1	7	
		戸上	1	5	
	デイサービスセンター	更埴	3	13	
		稲荷山	3	13	
		戸上	5	18	
認知・ショート		1	8		
訪問入浴		1	7		
障害 関係	チューリップの家		2	5	
	ピュアハートちくま		0	2	
合計			41	124	

※総務課に事務局長含む

